

金谷茶 イメージキャラクターの 愛称を募集します



この金谷茶イメージキャラクターの茶娘さんに名前をつけてください。多くの皆様に静岡県の茶産地「金谷(かなや)」と金谷茶を知ってもらい、親しんでいただくため、覚えやすい愛称をお願いします。応募要領は次のとおりです。

◆募集期間

平成20年1月21日(月)～平成20年3月20日(木)必着

◆応募方法

必要事項を記入の上、官製はがき又はFAX、Eメールでご応募ください。(1人2点まで)

【必要事項】

「金谷茶キャラクター愛称応募」とタイトルを記入

- ① キャクターの愛称 ②愛称の簡単な説明 ③郵便番号 ④住所 ⑤氏名(ふりがな)
⑥年齢 ⑦性別 ⑧職業

※ご記入いただいた個人情報は、この愛称募集以外には使用しません。

◆審査及び賞品

島田市茶業振興協会金谷支部の役員により選考します。

採用愛称1名に金谷茶3kg(3万円相当)、優秀愛称の3名に金谷茶1kg(1万円相当)を贈ります。なお、採用愛称等において、多数の応募があった場合は抽選により決定します。

◆愛称発表

島田市広報及びHP、新聞紙上、島田市茶業振興協会HPにおいて発表します。

◆その他

応募作品は返却いたしません。採用作品に関する権利は本会金谷支部に帰属します。作品は自作かつ未発表のものに限ります。

◆応募・お問合せ先

〒428-0021

静岡県島田市金谷河原3400

島田市茶業振興協会金谷支部事務局(島田市経済部お茶がんばる課内)

TEL:0547-46-5623 FAX:0547-46-5301

Eメール: tea@city.shimada.shizuoka.jp

～茶娘衣装と金谷茶まつり～

現在は機械でお茶を摘み取っていますが、昔は手で摘んでいました。その頃の茶摘みの衣装をまとっている女性を茶娘といいます。

姉さん被り・茜だすき・紺のかすりの着物・手甲脚絆の艶やかな衣装の金谷の茶娘。「ちゃつきり節」や「金谷音頭」にあわせて踊り歩く「茶娘道中」は、昭和26年の第1回茶まつり当時は、まちまちのかすりの着物でありましたが、回を重ねるごとに統一した井桁のきれいな衣装となり、商工会・婦人会・踊りのお師匠さんたちが試行錯誤した成果が、今の金谷の茶娘の衣装となりました。

茶まつり開始当初、静岡新聞社の「静岡県の祭り百選」という企画があり、読者の応募から「金谷の茶娘道中」が見事1位となり、また、昭和37年には「八十八夜の月」という映画に金谷茶まつりと茶娘1,000人が出演して話題となり、全国的に有名となりました。

現在2年に1度、新茶の季節の到来を告げるお祭りとして4月に開催される金谷茶まつりは、平成20年で33回を数え、茶娘1,000人が踊り歩く「茶娘道中」は華やかで多くの観光客を魅了しています。

